くがはら

発　行：わがまち大田久が原地区推進委員会
編　集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085大田区久が原2-19-3
TEL（３７５２）４２７１
FAX（３７５２）４５１４
題　字：三木兼吉

再確認、防災の心得

久が原地区管内			
	人口	男	12,469人
		女	12,778人
		計	25,247人
	世帯		11,266世帯

平成15年9月1日現在

2003夏 甲子園

「らしさ」発揮し奪った1点
初めての甲子園
大観衆の前でプレーできてよかった

大会前、「今年は甲子園に行きたいね」と話はしていたけど「正直、今年も甲子園は無理だろうな」と思っていた。しかし、そんな気持ちが「今年は行けるかも」に変わった。

それは安田学園に延長で競り勝った時だった。その時から、雪谷に普段にはない勢いがついた。そして大観衆の中での東東京大会決勝戦。

8回まで両者とも点が入らず緊迫した試合になった。そして迎える9回は自分からの攻撃だったので「先頭が出れば何かが起きる」ただそれだけを考えて打席に入った。

その打席はなんとかヒットで出塁すると、面白いように相手がミスを連発。それから、雪谷の全員がひとつになったかのように5点を入れた。

そして相手の攻撃。その頃から目の前には甲子園がちらつき始めた。

相手の先頭を打ちとったあと2連打されたが、まったく焦ることはなかった。その次の打者を打ちとり、最後の打者を迎える。その打者が0－2からレフトに打ち上げた。その時自分は「本当に甲子園に行っちゃった」と、実感があまりわかなかった。レフトがそのフライを取ると同時にマウンドへと走っていた。今までではこの場面をテレビで見ていたのに、今年は自分たちがそのマウンドで喜び合っている。まさか自分たちがそうなるとは思わなかったので、すごくうれしかった。

そしてその日、雪谷高校まで帰ると駅周辺には溢れんばかりの人が自分たちを迎えてくれた。みんな自分のことのように喜んでくれた。その頃から実感がわいてきて、甲子園が楽しみになっていた。

それから数日後、都立初勝利をめざして意気揚揚と甲子園へ行ったが、対戦相手はPL学園になってしまった。甲子園でも地方大会と同様、「勢いに乗ればPL学園にだって勝てる」そんな気持ちで迎える試合当日。甲子園では球場の雰囲気に少し飲み込まれ、初めは自分たちの野球はできなかった。

しかし回が進むにつれて緊張もとれ、6回になってようやく自分たちの野球ができて、あのPL学園から1点を取ることができた。この1点は今まで取ってきた点より重いような気がした。反撃もこの1点で終わり、PL学園に大差で負けてしまった。負けた瞬間は悔しくてたまらなかったけど、自分なりに甲子園を楽しめたので悔いはなかった。

この日は観客が超満員で、普段にはない経験をさせてもらった。そんな経験が出来たのも雪谷高校を応援してくださった方、全員のおかげだと思っています。心から感謝したいです。本当にありがとうございました。これからも雪谷高校をよろしくお願いいたします。

（松仙小・十中卒サード・萩原雄一）

都立の夢をのせて
雪谷高校甲子園初出場
地域の皆様の熱い声援に感謝

雪谷高校創立九十年を迎え、その記念すべき年に、東東京大会に優勝し、甲子園大会に出場できたことは、野球部を始め雪谷高校にとって大変光栄です。

今回の優勝は、日頃培われた練習の成果が遺憾なく発揮されただけでなく、監督・部長・関係者の野球への情熱が実を結んだものです。甲子園出場に当たっては、「赤い旋風」「都立の星」等、皆様の激励をいただき、選手は甲子園の一勝だけでなく、高い目標を持って大会に臨みました。

しかし、はつらつとしたプレーはしたものの、残念ながら実現できませんでした。次回を目指し部員達は激しい練習を始めています。

今大会を通して、地域の皆様と感動を共にし、喜んでいただいたことは、本校にとって何物にも替え難い財産です。地元の方々をはじめ多くの方々から温かいご支援と励まし、熱いご声援をたくさんいただき、誠にありがとうございます。皆様に改めて厚くお礼を申し上げます。

（都立雪谷高等学校長　大山邦夫）

観衆5万3000人！
甲子園応援観戦記
アルプスも真っ赤に染めた

東東京大会で一三八校の頂点に立ち、念願の甲子園出場を果たした都立雪谷高校と、西の横綱、PL学園との試合は、台風一〇号が去った八月十日（日）、しゃく熱の太陽の下、午前十一時試合開始の火ぶたが切られた。

東東京大会をのびのび野球で制した雪谷ナインも、五万三千人の大観衆が詰めかけた初体験の甲子園では勝手が違うか、雰囲気にのまれた。初回の守備において、先発の大田投手がPLの速攻と自らの一塁悪送球で三点を失うと、これで最後まで投打のリズムをつかめず散発五安打と完敗した。

しかし、敗れはしたが雪谷ナインは、多くの人の心をとらえた。この日、雪谷応援団は、三五〇〇席のアルプス席に収まらず、三塁側内野自由席にはみ出すほど詰めかけ、ストライク一つ取るたびに、赤いメガホンによる大声援で選手を勇気づけた。ナインもこの声援に応え、六回の攻撃で意地をみせた。先頭打者田野君が右中間二塁打。バントで送った後、主将の増子君がセンターに犠飛。一点を返した。この一点が、雪谷高校野球部の新たな歴史作りの一歩となり、その積重ねがやがて甲子園での一勝につながるものと確信する。

それにしても、狭いグラウンド、一日一時間半の練習時間という大きなハンデを、年間一六〇試合に及ぶ対外試合で補う一方、バトミントンの羽毛球（シャトルコック）による変化球打ちの練習等、ユニークな練習方法を取り入れた日頃の弛まざる努力で勝ち取った甲子園出場は、正にお見事の一語に尽きます。

そして雪谷OBはもとより、多くの人々に、夢と感動を与えてくれたことを心から感謝します。

（久が原地区自治会連合会長　松田　清）

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

これ、なんだろう？ 防火水槽

公園や神社等の広場で写真の標識に気づかれた方が大勢おられると思いますが、近くの地下には、「防火水槽」があるとの標示です。

その「防火水槽」とはどのようなものなのでしょうか。

地下には貯水池があり、四〇立方メートルと一〇〇立方メートルの二種類があり、多量の水が保存されています。

地震や災害時に発生した火災の場合、消火栓だけでは水量が足りず、それを補うのが「防火水槽」なのです。ということは・・・とても大切な水がこの標識の下にあるということです。

久が原地区には、この「防火水槽」が六九箇所設置されています。

従って、消防隊が「いざっ」という時にこの「防火水槽」が使用不能とならないよう、道路交通法では、標識の五メートル以内での駐停車を禁止しています。

街の中でこの標識を目にしたら、「この地下には大切な水があるのだ」ということを思い出して下さい。

そして、地域の皆さんにも教えて下さい。

ご自分の周辺で「防火水槽」の標識がどこにあるのか、探してみてはいかがでしょうか。

（田園調布消防署　久が原出張所）

雪谷文化センターまつり ふれあいまつり2003

●日時　10月4日（土）、5日（日）、両日とも午前10時から午後4時まで

●場所　雪谷文化センター、南雪谷児童館（4日のみ）

●内容　①絵画、書、手芸、パッチワーク、陶芸作品などの展示及び合唱、舞踊、楽器演奏などの発表　②アクセサリー、駄菓子、ラムネなどの販売　③子ども向け手品ショー、風船プール、ミニ縁日など　④喫茶室でのコーヒー、ジュース、ピザ、豚汁、おにぎり、調理パンの販売等

久が原地区の運動会 第14回 ふれあい久が原

●日時　10月5日（日）午前9時半から午後3時まで

●場所　松仙小学校

●内容　パン食い競走、玉入れ、宝さがし、自治会対抗リレー、障害物競走、模擬店、盆踊り、雪谷バトンクラブ、雪高吹奏楽部、雪高チアリーダー部、大森十中吹奏楽部、大森十中美術部他

・雨天時は体育館で行いますので、うわばきをお持ちください。皆様のご参加をお待ちしております。

イベント情報

■ ふれあい久が原
【日　時】10月5日（日）9時半～
【会　場】松仙小学校

■ 雪谷文化センターふれあいまつり2003
【開催日】10月4日（土）～5日（日）

■ 青少対ウォークラリー
【開催日】10月11日（土）

■ 久が原児童館まつり
【開催日】10月25日（土）

■ 市民消火隊・ミニポンプ操法発表会
【開催日】10月26日（日）
【会　場】大森七中第2グラウンド

■ 自治会連合会旅行
【開催日】11月6日（木）～7日（金）
【行き先】長野県昼神温泉

■ 久が原南自治会クラブまつり
【開催日】11月9日（日）

■ 道々橋自治会防災訓練
【日　時】11月16日（日）10時～12時
【会　場】道々橋八幡神社

■ 久が原南自治会懇親バス旅行
【開催日】11月19日(水)

■ 久が原西自治会防災訓練
【日　時】11月23日（日）10時～
【会　場】松仙小学校校庭

■ 青少対ハイキング
【開催日】11月29日（土）

■ 久が原東寿会誕生会
【開催日】12月11日（土）
【会　場】池上会館　紅・白梅の間

久が原の人シリーズ⑥ 加藤定雄さん

大森十中で菊作り指導中 日本善行会で褒賞を受ける

大森十中で環境美化菊作りを指導して早十三年も経ちました。環境美化委員は、各クラスのお母さん達二十三名で構成しています。何しろ初めて菊作りに挑戦するので、初委員会では必ず「お子様が一人増えた気持ちで丹精して下さい」とお願いします。

先ず五月上旬さし芽から始まり、小鉢上げ、六月には中鉢上げ、七月には大鉢上げ仕上がりです。今年は冷夏なので秋の観菊会にはどんな花が見られるやら楽しみです。

常に子どもたちの環境を良くしようと、菊だよりを校内にはります。委員の方々も自分達が作った菊を保護者や地元の方々に見て戴き、今年の出来具合を評価して、と頑張っています。五月から丹精込めた成果が期待され、蕾の開花と共に委員の方々の愛情が実を結びます。

例年と同じ方法をしない、新しい方法を考案して対処するのが私の方針です。自然に咲き、くせの無い菊、素晴らしい時期の夢を膨らませてくれます。今年はどうかな。まだまだ油断は出来ません。台風シーズンですので色々大変です。

昨年は、地元の有志の推薦で日本善行会に推薦され褒賞を受けました。心を新たに一層頑張ります。

子どもたちの将来の夢を大切に。保護者の皆さん、来年こそ菊作りに挑戦してみてはいかがでしょうか。花作りは種まきから挿し木等、自然の動きに心もなごみます。

（加藤　定雄）

久原小学校 合唱コンクールにて金賞を受賞！

久原小学校合唱団が「NHK全国学校音楽コンクール」東京都大会において、金賞を受賞しました。昨年は惜しくも銀賞でしたが、今年は念願の金賞を受賞、9月には関東甲信越ブロックコンクールに出場しました。

委員会からのお知らせ

久が原ウォークラリー＆ハイキング

青少年対策久が原地区委員会では、十月十一日（土）にウォークラリーを行います。久が原地域を探検し、街にかくされた目印を発見しながら歩きます。

また、十一月二十九日(土)には、恒例のハイキングを行います。東京近郊の予定です。

子どもから大人まで、多くの方々のご参加をお待ちしております。久が原特別出張所宛ご連絡下さい。

問合先（3752）4271

松仙小学校・開校50周年記念式典・祝賀会の開催

昭和28年の開校以来、今年で50周年を迎えます。

松仙小学校では、下記のとおり、式典ならびに祝賀会を行います。

・日　時　平成15年10月24日(金)
・式　典　午後2時30分より
・祝賀会　午後5時より
・場　所　松仙小学校、体育館

詳細についての問合せは松仙小学校へ
TEL(3753)9141

「久が原十選」のお知らせ　その2

前号でもお知らせしましたとおり、地域情報紙「くがはら」では、名所、四季の風景等、久が原で推奨したい写真や絵などを募集し、久が原十選として掲載していく予定です。皆様、準備をお願いいたします。

編集後記

全国的に冷夏でしたが、今年の久が原地区は熱く燃える夏でした。雪高野球部の健闘は多くの人々に夢をもたせてくれました。この感激を忘れないよう、関係者に執筆いただきました。来年も期待いたします。また、久原小学校合唱団の活躍もすばらしいものです、おめでとう。（おばら）